

私がInspirit ワークショップを開催する理由

思考は現実化するとはどういうことか。おすすめの活用法
ネガティブな感情との付き合い方
5次元フィールドとは

これまで、上記の内容についてお伝えしてきました。
今回は、私がInspiritワークショップを開催する理由です。

これまでは仕組みや方法などだったので、伝わりにくい部分もありましたが、お伝えしてきました。
今回は自分のことということで、なおのことわかりにくい部分がありますが、お付き合いいただければと思います。

私がInspiritを開催したい理由は、広げていきたいからです。

現実が過ぎしづらくなり、何とかして元通り振る舞えるようにならなければ。
そう思い、オープンマインドセッションに向かったのが2008年でした。

思考が現実化する → この現実を自分が創ってる？ そんなはずない
潜在意識と顕在意識がある → ほぼほぼ無意識？ いやいやそんなはず
周りで気になるのは自分の投影 → いやいやそんなはず

一通り、ああでもないこうでもないを繰り返し、
過ぎしづらいついていた現実が、少しずつ形を変えていきました。

知らなかったことを知ること。

見えなかった形を知ること。

知識を得ることで様々なものが見えてきました。

どれだけ知識を得ても、まだ足りない、まだわからない、と学んで
いました。

同じことを学ぶ人たちに会える場は、私にとっては貴重でした。

普段話をできる人がいないもので、同じことを知りたいと思う人達
と場に一緒にいられることは、ありがたいものでした。

私はそこで終わりにしていました。

おかげさまでたくさんの方達に出会い、様々な考え方や知識をいた
だきました。

そこからさらに御縁を繋げられれば良かったのですが、私は場に
いられたということで終わりにしていました。

これ以上は望むべくもない。

私は場にいられただけで十分なのだと。

自分で広がり消していました。

奥底では、さらなる御縁の繋がりを望んでいました。

ただ望んでいるだけで叶うことは稀です。

私には、自分が望む方へと向かうための行動が足りませんでした。

知ることには自分の領域を広げることだと思っています。

何ができて、何ができないのか。

知ること、自分がやること、任せたほうがいいことが見えてきます。

知らなければただ嘆いて終わることも、知っていれば対処できるかもしれません。

知識は、自分で抱えているだけでは意味がありません。

自分の知りうることを伝え、周りからの反応があってはじめて意味を持ちます。

相手にとってどんな意味になるのかは、その人次第です。

ただ、どう伝わったのか、何が伝わっていないのか。

伝わらなかったのなら、何が原因なのか。

言い方を変えればいいのか、イメージがわくように絵を交えればいいのか。

など、表現して初めて見えてくるものがあり、磨きようがわかってきます。

知識を得ることは自分の領域を広げることだと思っています。

そして、伝える・表現することで、誰かが見ていなかった・見ようとしていなかった可能性も広げることができるかもしれません。

表現してこそ広がることがある。

今回、このような機会をいただき、私は表現していくことを選びました。

あきらめずに続けることも大事なのだと、Inspiritに参加して改めて刻みました。

麻美さんはじめ、これまで関わってきた皆様のおかげさまで、表現する機会をいただきました。

ありがとうございます。

ワークショップは、お伝えする内容は同じですが、講師によって伝え方も違えば、参加いただく皆様によって伝わるものが変わります。

講師の皆さんは素敵なお方達ですので、

“魂の望む”輝く人生をデザインする Inspiritワークショップ
ご縁がありましたらぜひ参加いただければと思います。

ここまで読み進めていただきまして、ありがとうございました。
乱文、失礼致しました。